



宮木裕司(みやぎ・ゆうじ)氏
県立静岡がんセンター 検診センター医長
1991年医師免許取得。大学関連病院で産婦人科医療に従事し、国公立病院で臨床医として勤務する。2005年より現職。専門は婦人科領域腫瘍。産科婦人科専門医。医学博士。

定期的ながん検診を

がん検診にはいろいろな機会があります。特に居住地の自治体からお知らせがあるがん検診は誰でも受けられます。しかし、すでに自覚症状がでてくる人は病気の疑いがあるため、がん検診を受けるのではなく、お医者さんにかかってください。

象となるがんは、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がんです。胃がん、大腸がん、肺がん検診は40歳から年1回、乳がんは40歳から2年に1回は検診することになっています。子宮がんは若い人がかかることが多くなってきたので20歳から2年に1回は検診することになっていいます。定期的な検診にはどんな利点があるのでしょうか。

検診で高い生存率を実現

検診を受けると、どのくらいの人に、精密検査が必要となるのでしょうか。平成19年の厚生労働省の報告によると、検診を受けた人のうち胃がんは10%、肺がんは2.8%、大腸がん7.3%、子宮がん1.1%、乳がんは8.6%の人に精密検査が必要でした。精密検査の結果、がんが発見された人数の割合も出ています。胃がんは1.5%

早期発見〜ひどくなる前に〜

県立静岡がんセンター 検診センター医長 宮木 裕司 氏

肺がんは1.7%、大腸がん2.4%、子宮がん4.8%、乳がんは3.2%の人にがんが見つかりました。

がん検診は、がんの気配、兆しを見つけ出すために「がんかもしれない」というものを探し出します。とりあえず怪しいものを全部捕まえるので捕まえたけれども悪者ではないケースもあります。精密検査が必要とされてもっと詳しく調べたらがんではなかった、という場合の方が多いのです。「精密検査が要ります、

方割合を比べてみると、胃がんを検診で発見された人は89%、症状が出て病院で発見された人は50%、同様に肺がんは53%と20%、乳がんは95%と88%、子宮がんは97%と81%、全体では87%と58%で、がんでの死亡の比較ではないものの、がん検診でがんが見つかった場合の方が長く生存していることが分かります。

調子がおかしかったら、早く受診を

肺がんは1.7%、大腸がん2.4%、子宮がん4.8%、乳がんは3.2%の人にがんが見つかりました。

がんはまだ小さいなど、ひどくなっていない時は発見することはできません。しかしがんは時間と共に大きくなるなど、次第に病気の程度がひどくなりますので、繰り返し検診を受ければやがて発見される時が来ます。

現実的ながんの発見方法は二つです。一つは定期的な検診(検査、診察)で、病気を発見すること。二つ目は、調

子がおかしかったら、早く受診を

上手ながん治療の受け方

県立静岡がんセンター公開講座第6弾「上手ながん治療の受け方」(静岡新聞社・静岡放送、三島市民文化会館主催、県立静岡がんセンター共催、スルガ銀行特別協賛)の最終回が3月20日、三島市民文化会館で開かれ、宮木裕司検診センター医長と山口建総長が「早期発見〜ひどくなる前に〜」、「茜秋期を生きる〜身体と心の健康を〜」をテーマに講演しました。その概要をお伝えします。

＜企画・制作/静岡新聞社企画事業局＞

60歳以上は茜秋期(せんしゅうき)

長年、がんの患者さんとお付き合いしながら、おおよそ60歳以上、サラリーマンや公務員なら一仕事を終えた世代の生き方を考えてきました。この年代の人々が持つ人生観の特徴は、健康であっても、人生の終わりを現実のものとして意識し始めることだと思

60歳になり還暦と言われると、何となく社会で日の当たらない存在になった気がします。しかし、定年後も、第二の人生で額に汗しながら働いている人はたくさんいます。そもそも農業や漁業や林業など1次産業では、皆、身体が続く限り働きますし、商店主などオーナーも同じです。80、90歳といえども、多くの

60歳になり還暦と言われると、何となく社会で日の当たらない存在になった気がします。しかし、定年後も、第二の人生で額に汗しながら働いている人はたくさんいます。そもそも農業や漁業や林業など1次産業では、皆、身体が続く限り働きますし、商店主などオーナーも同じです。80、90歳といえども、多くの

60歳になり還暦と言われると、何となく社会で日の当たらない存在になった気がします。しかし、定年後も、第二の人生で額に汗しながら働いている人はたくさんいます。そもそも農業や漁業や林業など1次産業では、皆、身体が続く限り働きますし、商店主などオーナーも同じです。80、90歳といえども、多くの

60歳になり還暦と言われると、何となく社会で日の当たらない存在になった気がします。しかし、定年後も、第二の人生で額に汗しながら働いている人はたくさんいます。そもそも農業や漁業や林業など1次産業では、皆、身体が続く限り働きますし、商店主などオーナーも同じです。80、90歳といえども、多くの

茜秋期を生きる〜身体と心の健康を〜

県立静岡がんセンター 総長 山口 建 氏

80、90歳といえども、多くの人が仕事や趣味に充実した暮らしを送っており、主婦と

80、90歳といえども、多くの人が仕事や趣味に充実した暮らしを送っており、主婦と

80、90歳といえども、多くの人が仕事や趣味に充実した暮らしを送っており、主婦と

80、90歳といえども、多くの人が仕事や趣味に充実した暮らしを送っており、主婦と

80、90歳といえども、多くの人が仕事や趣味に充実した暮らしを送っており、主婦と

80、90歳といえども、多くの人が仕事や趣味に充実した暮らしを送っており、主婦と

身体は衰え、心は若さを保ち、知恵は増え続ける

茜秋期は人生でどのような時期でしょうか。それは、身体

茜秋期は人生でどのような時期でしょうか。それは、身体

茜秋期は人生でどのような時期でしょうか。それは、身体

茜秋期は人生でどのような時期でしょうか。それは、身体

茜秋期は人生でどのような時期でしょうか。それは、身体

現代社会を生きる

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな



山口 建(やまぐち・けん)氏
県立静岡がんセンター総長
1974年慶応大医学部卒、99年国立がんセンター研究所副所長就任。同年宮内庁御用掛も兼務。2002年から現職。2000年高松宮妃癌研究基金学術賞を受賞するなど国内外で活躍。厚労省がん診療連携拠点病院の指定に関する検討委員会や日本対がん協会評議員。研究領域は乳がん治療、腫瘍マーカー、がんの社会学。

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

現代人は、文明と科学の進歩により、かつては想像もできな

れば、早く診断され早く治療にたどり着き、健康な期間をより長くすることができま

今年度は静岡市で開催

2010年度県立静岡がんセンター公開講座は静岡市葵区の静岡市民文化会館で開催します。5大がんを中心とした最先端治療情報や医療費、がん保険について解説します。9月25日からの7回シリーズで、受講料は6930円(テキスト代込み)です。お問い合わせは静岡新聞社・静岡放送 企画事業局<電054(284)8927>へ。

海外で使われている新しい治療法や民間療法はすぐに使えないのですか。
科学的に治療効果が証明されているものは、日本に導入されています。一方、その証明がない、いわゆる民間療法は、効果がなく、お金がかかり、時に副作用も出ることがあります。患者の心のケアに有効な音楽などは活用すべきでしょう。

質問 海外で使われている新しい治療法や民間療法はすぐに使えないのですか。

山口

生きる意味を問う

茜秋期は、時に、生きる意味を見失う時期でもありま

茜秋期は、時に、生きる意味を見失う時期でもありま

茜秋期は、時に、生きる意味を見失う時期でもありま

茜秋期は、時に、生きる意味を見失う時期でもありま

タウンミーティング ◆質疑応答◆

質問 腫瘍マーカー検査の精度は。

宮木

腫瘍マーカー検査の精度は。マーカー検査の陽性反応だけではがんがあるという証明にはなりません。がんの特定には総合的な検査が必要です。一方、手術後のマーカー検査は再発の兆候をとらえるために重要です。数値の変化をモニターし、上昇したら再発の可能性があるというサインになります。